

冒険王だよりは、冒険王での子ども達の活躍をご家庭にお伝えします。ご家庭で、どんなことが楽しかったか、苦労したかなどについて、お子さんとお話してみてください。

第8回目の冒険王「アイヌ文化を体験しよう!」が1月17日(日)に開催されました。今回は43名の参加者がアイヌの文化について勉強し、歌・踊りの体験、アイヌの模様を使った切り絵作りをしました。

☆アイヌ民族について

今回の体験では、北海道アイヌ文化財団からアイヌ文化アドバイザーである4名の講師の方に来ていただきました。アイヌの歴史や現在の活動について等教科書では知る事のできない貴重なお話を聞くことができました。お話を聞いた後は、アイヌの楽器の紹介と演奏をしてもらいました。

竹製の口琴と呼ばれる楽器の一種である「ムックリ」と「トンコリ」という弦楽器を紹介してくれました。



実際に演奏を聞くと小さい楽器から聞こえる大きな音と先生のプロフェッショナルな演奏にビックリ仰天!終わった後も、置いてある楽器を眺め興味津々!このあたりから子供達から先生へ少しずつ質問が増えていきました♪興味がだんだん湧いてきたかな~♪

☆アイヌ民族の歌や踊り体験

午前中の後半は、アイヌの子供達の伝統的な歌を習い、歌に合わせて踊りました。ゆっくり練習した後に、徐々にスピードをあげ歌を歌いながら一生懸命踊りました。全身を使い汗だくになりながら全力で踊る子も・・・先生は顔色変えず余裕そう!流石です。

踊りにも慣れてきた頃、キツネの曲を練習しました。先生が持ってきてくれた、キツネのシッポをつけておしりをフリフリ♪



実は、このシッポ、全力でおしりを振らないとフリフリできない!(笑)子供達は頑張って飛んだり、跳ねた

り、フリフリしてました。可愛いキツネがたくさんいました☆☆☆

最後に2人ペアで、お盆の奪い合いを行う少々変わった踊りを体験しました。歌に合わせて踊りながら、しかもお盆を奪い合う・・・?難しくないかと心配していましたが、子供達はすんなり見本通りに競い合っていました。しかも踊りながら。凄すぎる。

とても素晴らしいアイヌ舞踊を体験する事ができました。

☆アイヌ民族模様の切り絵作り

午後からは、折り紙を使いアイヌ模様の切り絵作りを行いました。アイヌ模様には、実は一つ一つに意味があり先生に模様の意味や切り絵作りのポイントを教えてもらい一生懸命作りました。

子供達は、オリジナルのアイヌ模様を自分でデザインし、紙の余った部分を使用し、世界に1つしかない作品を一生懸命作っていました。

この模様の意味はなに?と聞いてみると「神は



コロナから守ってくれるように」という意味だよ。と教えてくれました。子供達が一つの作品にいろ

んな意味を込めて丁寧に作品を作っている様子を見て先生方はとても感激していました。

最後に、お世話になった先生にお礼を伝え終了!と思いきや・・・先生からとんでもない情報をGET!「実は、アイヌの映画に私出演したんです。今公開中です。是非観てください。」とまさかの映画の宣伝!みんなおたまたまげ!!!笑

ちょっとざわつく会場。先生最後囲まれてました。だって映画出演ですから!!

1日、アイヌ文化体験を通じ、少しでもアイヌ文化について興味を持ってくれたら嬉しいです。持ち帰った切り絵や覚えた歌やダンスをぜひご家族と一緒に楽しんでみてくださいね。